

国保税等免除

原子力災害に伴う避難指示区域等における国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険の上位所得層を除く被保険者等に対し、保険者が行う一部負担金、保険税（料）の免除について、国の財政支援内容の変更に伴う条例の制定を可決し、令和5年4月1日から適用することとなりました。

年度	一部負担金(窓口負担)	保険税(料)
令和4年度	全額免除	全額減免
令和5年度	全額免除	1/2減免

※上位所得層
 ・国民健康保険
 基準所得合算額が600万円超の世帯
 ・後期高齢者医療
 総所得金額等合算額が600万円超の世帯
 ・介護保険
 合計所得金額が633万円以上の個人

会計名	補正額	補正後の予算額	
一般会計	5036万円	53億6321万円	
特別会計	国民健康保険	19万円	8億0334万円
	土地開発事業	176万円	8244万円
	公共下水道事業	949万円	1億9810万円
	農業集落排水事業		3548万円
	介護保険	10万円	6億6612万円
	後期高齢者医療		2473万円
合計	6190万円	71億7342万円	

主な内容

- ・新型コロナウイルス感染症対策事業費 1477万円
- ・広野駅周辺整備事業設計委託料 1314万円
- ・学校給食共同調理場実施設計委託料 2046万円

6月補正予算

今回の補正は、新型コロナウイルス感染症対策事業費、広野駅周辺や学校給食共同調理場の整備に係る費用、自転車用ヘルメットの購入補助金や自動通話録音機の購入補助金など、防犯交通対策費を計上した予算を可決しました。

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種は今のところ無料ですが、感染症の扱いが5類に変更となり、これ以降は有料になるのではないかと言われているが、いかがでしょうか。

質疑 5類移行後のワクチン接種の負担
畑中 大子 議員

木造の新広野駅舎のイメージになるまでのプロセスを教えてください。

質疑 広野駅舎改修
門馬 巧 議員

構想をする段階で、ふたば未来学園の高校生や地域住民の方と一緒に検討会を開催し、以前の雰囲気を残しつつ、木材の温かみのある建物で設置してほしいとの要望を基に、基本設計でイメージ図として作成しました。

小松 復興企画課長

佐藤 健康福祉課長

9月以降に行われる、秋接種までは無料、全額国支援で行われます。それ以降については決まっています。

こんなことが決まりました

6月定例会

令和5年第2回定例会を6月15日から16日までの会期で開き、東日本大震災に伴う原子力災害の被災者に対する国民健康保険税及び介護保険料について減免措置を講ずるための条例制定や令和5年度補正予算など、町から提出された議案をすべて可決しました。

また、議員から「広野町議会議員定数条例の一部を改正する条例」の発議が提出され、議員定数を10人から8人に削減し、次の一般選挙から適用する原案が可決されました。

議員定数を2人削減（10人から8人に）次期選挙から適用



議会では、議員定数に関する特別委員会において、議員定数の見直しについて検討を進めてきました。今定例会初日に委員会報告として、令和5年4月25日、5月25日に開催した特別委員会での検討結果を総括して、議員定数を8人に削減することが必要であるとの報告をしました。今定例会2日目に「広野町議会議員定数条例の一部を改正する条例」を審議し、削減賛成6人、削減反対2人の賛成多数で原案どおり可決しました。

削減賛成	北郷伯弘議員 遠藤浩議員 門馬まりえ議員 小磯利雄議員 門馬巧議員 渡邊正俊議員
削減反対	阿部憲一議員 畑中大子議員

反対 畑中 大子 議員 拙速な決め方であった

特別委員会を2回しか開催しておらず、町民に対する調査やアンケートを実施していない。定数を8人に削減した自治体にはアンケートを行わず、定数を増やした自治体にアンケートを行わなかったのは、最初から議員定数削減ありきで、特別委員会を立ち上げたとは考えられない。

賛成 門馬 巧 議員 人口が減っており、定数8人は妥当

定数8人ありきで始まった特別委員会ではない。皆の協議を経て、最終的に多数決の原理に基づいて採決したもの。人口も震災時の約5400人から約4600人に減っており、これに伴い税収減となることから、定数8人は妥当だと思います。

反対 阿部 憲一 議員 議会基本条例第15条に違反している

定数を検討する前に、議員に若い世代や背景の違う人がいない状況を変えることが必要だがやっていない。町民の意見を聞くこともせず、議会基本条例第15条（議員定数の改正に当たっては、町政の課題、将来の展望及び町民の多様な意見を十分に考慮するものとする。）に違反している。